

オロフレ山羅漢岩A沢

日程 平成30年4月1日(日)

参加者 CL長沼, 藤木, 酒井, 澤田, 小山内, 笹山, 鈴木, 相馬, 嶋原 計9名

カルルス温泉バス旋回場発(9:00)車2台で移動して、トンネル内の車寄せに駐車する。



100mほど歩いて、登山口の雪面へ(9:35)アイゼンを付けて装備の点検後、A沢へ移動。

ここからが本番、上を見上げると斜面の上部はガスがかかり、視界が良くない。鈴班、笹班の2班で登山開始(10:10)。

足元の雪質と上部の安全を確認しながら、一歩、一歩、

ステップを刻み目標を定めて進む。雪質は表面が柔く、先行者のステップ跡で助かる。ピッケルを差し込み進む。

休憩は足場切りし、ピッケルで安全の確保(10:30)

次の目標をトラバースで、間隔を開けて登行。上部に雪崩の破断面があり、回避しながら直登する。急斜度なので、



ガリガリなら技術と根性が必要な場面です。

沢を抜け尾根を乗り越す(11:10) 廻りはガスで数メートル先しか見えず。近くに登別山(1003m)があり、

山頂で記念の一枚(11:20) 夏道にトレース

跡がある。稜

線の雪庇を避けトラバース、先行のO氏が足を踏み抜き、それを避けて歩く。位置確認をするが、視界不良と目標点が分かりづらく、オロフレ山の

分岐と下山ルートを探す。皆さんの経験知で、およその現在地と登山口方向はわかる。S女、スマホでこちらの方向では、私も使いこなせれば欲しいな。(12:07)下山ルートは硬い雪面で歩きも楽ちん。難なく登山口へびったりと到着(12:35)カルルス温泉P場で解散。

食事は車の中、オロフレ荘ですませました。

久しぶりのアイゼン、ピッケル楽しみました。リーダー 有難うございました。



記 酒井